

(別紙4)

令和2年度愛媛県NPO法人活動助成事業
【 協働事業助成 (テーマ型 ・ **一般型**) 】 *〇を付けてください

企 画 提 案 書

令和2年4月28日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

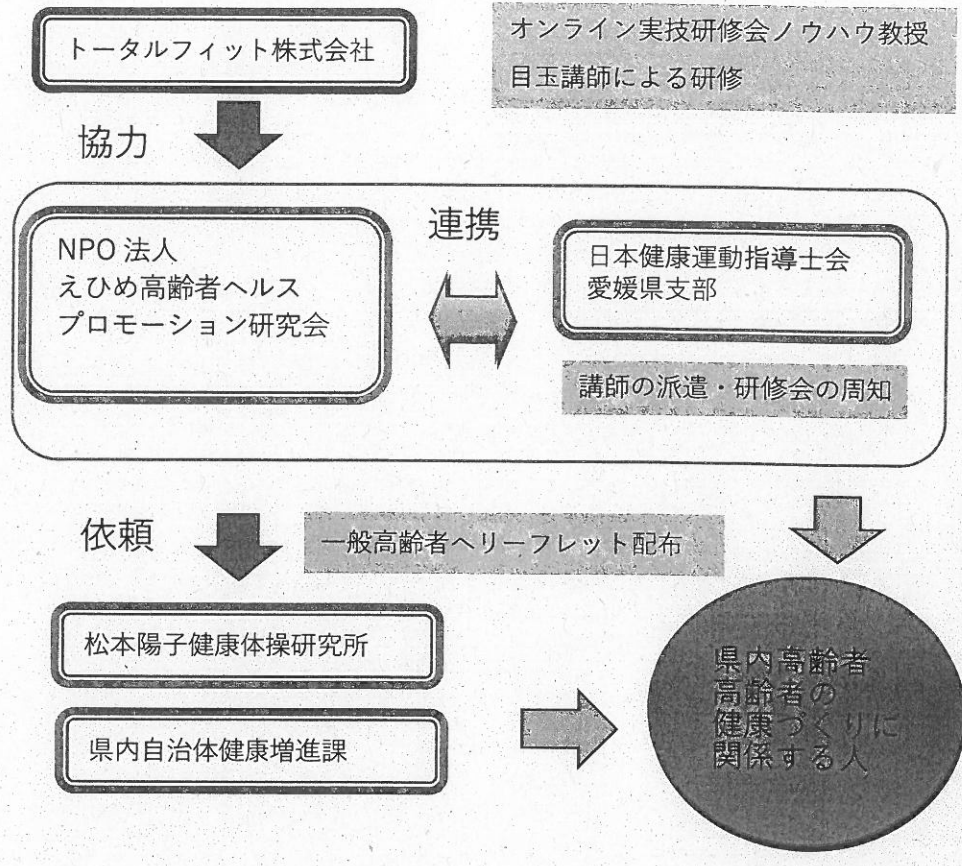
申請者 (事業実施 主体名)	法人名	*登記上の正式名称を記載してください 特定非営利活動法人えひめ高齢者ヘルスプロモーション研究会
提示テーマ		*テーマ型協働事業助成のみ記載してください
連携・ 協働者		・主たる協働事業者を3者まで記載してください。 ・「種別」は、ボランティア団体、企業、地縁団体(町内会・自治会等)、公益法人、社会福祉法人、協同組合、行政などの区分を記載してください。
	(1)	団体名 日本健康運動指導士会愛媛県支部 (種別) NPO 法人
	(2)	団体名 松本陽子健康体操研究所 (種別) 団体
	(3)	団体名 トータルフィット株式会社 (種別) 企業
総事業費及び 希望する県補助金額		総 事 業 費 560,000 円 (うち希望補助金額 500,000 円)
事業概要		新型コロナウイルス感染症により、様々な活動が制限されている。特に高齢者は、仮にこの感染症が終息したとしても、持病をもっている方を中心に怖くて人とあつたり外に出たりできなくなりそうだという声を聞いている。 そこで、『おうち de エクササイズ』リーフレットを作成し、配布。高齢者の廃用性症候群を予防する。 なお、毎年開催していた高齢者の地域リーダー育成・フォローアップの研修会も開催が難しいので、オンラインにて研修会を行える環境を整え実施する。この事業は今後発展させる事ができる。
事業実施期間		令和2年9月1日から 令和3年1月31日まで

(事業計画等)

<p>1 事業の 目的・目標</p>	<p>(1) 事業の背景となる地域の課題を記載してください。 新型コロナ感染症予防のため、様々な活動が制限されている。多くの高齢者から怖くて自粛の期間が過ぎて家から出られないとの声を聞き、不活動に陥り廃用性症候群が心配される。 なお、地域で活動しているリーダーはフリーランスであり、仕事ができず収入も激減している。当会の研修会も感染予防の事を考えると、従来の形では開催できなくなっている。</p> <p>(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 この事業は、研修会をオンラインで開催する事と不活動に陥りやすい高齢者へおうちでエクササイズリーフレットを配布する事の二本立てである。オンライン研修会を実施することにより、感染のおそれなく実施でき、収入が減ったリーダーにも学習の機会を与えられるとともに、そのリーダーを通じて周り的高齢者の不活動による体力低下を予防する活動ができる。</p> <p>(3) 事業の目標(期待される成果)を記載してください。 ○研修会をオンラインで開催することにより、感染や会場が使用できるか心配する必要がない ○今年は特別に無料・あるいは低価格で提供することにより、収入激減のリーダーも参加ができ、また、この仕事がない期間にスキルをアップできる。講師も、仕事が激減しているだろうフリーランス(現場経験が豊かな方)にお願いすれば、少しでも生活支援に役立てる。 ○廃用性症候群予防パンフを活用していただければ、高齢者の健康づくりに役立てられる。</p> <p>(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 今まで受講していただいた多くの方に利用していただけるよう、広報に力を入れる。 オンラインの研修システムは初挑戦であるので、しっかりと学び、IT活用に伴うセキュリティーの問題などにも注意する。</p>
<p>2 役割分担 (事業実施体制)</p>	<p>協働事業者との役割分担(具体的な連携内容)について記載してください。</p> <p>◎NPO 法人えひめ高齢者ヘルスプロモーション研究会 →オンライン研修会の告知・開催、おうちでエクササイズリーフレット作成・配布</p> <p>◎日本健康運動指導士会→講師(フリーランス)の派遣</p> <p>◎トータルフィット(株)→オンライン研修方法の教授・人気講師による研修</p> <p>◎松本陽子健康体操研究所→高齢者へリーフレット配布</p>
<p>3 事業スケジュール</p>	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。(※別紙添付でも結構です。)</p> <p>4月～8月→ネットワーク研修会についての研究 9月～ →オンライン研修会の広報活動 9月～ →おうち de エクササイズリーフレット作成 10月～2月→オンライン研修会の実施 リーフレットの配布活動</p>
<p>4 事業終了後の展開</p>	<p>助成事業が終了した後、どのように活動(協働)を継続していくのかを記載してください。</p> <p>新型コロナ感染症の事がきっかけとなりましたが、研修会事業には様々な課題がありました。例えば、講師については、遠隔地から有名講師をお招きする場合の多額の交通費や講師のスケジュール調整の問題、受講生側については、研修会日に休みが取れないといった問題です。</p> <p>運動実技の研修会の場合、オンラインですべてうまくいくとは思えないのですが、今回ある程度うまくいった場合は、この方法も兼用していけば良いのではと思います。</p> <p>なお、参加リーダー個別に、対象者に応じた内容の研修も可能になります。今後、従来の参加型研修会と、個別のオンライン研修会の併用で新しい道が開けると思われます。</p> <p>また、今の高齢者には難しいですが、今後 YouTube などを見ることに抵抗がない世代が高齢者になっていきます。今後、山間部・島しょ部など直接指導に行けない地域や、自宅にこもりがちな一人暮らしの高齢者に直接運動指導ができたり、それを通じて生存・健康確認ができるシステムにつながっていくかもしれない第一歩となります。</p> <p>上記のほか、おうちエクササイズについては、コロナ感染症がある程度おちついても、持病がある高齢者は怖くて外に出たくないという高齢者のお声をよく聞きます。その方に対する健康維持・増進の助けになればと思います。</p>

5 事業の
スキーム図

事業を実施していくうえで、協働先とどのように協働していくのか図で表してください



事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
助成金 事業収益	500,000 60,000	*「愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金」を加えてください。 愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金 受講料 (会員以外の企業・医療団体については、初回無 料 次回から月3,000円)
収 入 計	560,000	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
報償費(講師料)	165,000	県外メイン講師 45,000円×1回 県内講師・四国内講師 15,000円×8回
役務費(通信費)	84,000	オンライン研修案内・リーフレット郵送
(広告宣伝費)	150,000	オンライン会議システム利用料(30,000 円×5ヶ月)
需用費(印刷製本費)	30,000	研修・リーフレットSNSによる宣伝 10,000円×3回
(事務消耗品費)	25,000	チラシ印刷 5000部
	30,000	リーフレット印刷 3000部
	20,000	その他文書コピー代金
賃 金	14,000	事務消耗品費
	42,000	オンライン撮影補助スタッフ賃金 3,000円×8回 郵送事務スタッフ賃金 3,000円×3名×2回
支 出 計	560,000	